

原 著

地域包括ケアシステムにおける日常生活の互助に対する意識と
その関連因子：宮前区民のくらしを豊かにするためのアンケートより

モトハシ タカヨ オダイラ タカオ ナカツジ ユウユ マツクラ カズヨ
 本橋 隆子* 小平 隆雄^{2*} 中辻 侑子^{3*} 松浦 和子^{4*}
 マシユ タカタ アヤユ
 益子 まり^{5*} 高田 礼子*

目的 都市生活者の近所付き合いの現状と日常生活の支援や近所の人・ボランティアによる受援に関連する要因を明らかにし、都市部における互助の課題とその解決策を検討する。

方法 川崎市宮前区に居住する30歳以上の男女1,000人を対象に、「宮前区民のくらしを豊かにするためのアンケート」を実施した。本研究で使用した調査項目は、基本属性（性別、年代、居住形態など）、近所付き合い、個人情報提供の意思、手段的日常生活活動（以下、IADL）に対する支援の意思と受援の意思である。IADL別の支援と近所の人・ボランティアによる受援に関連する要因を検討するために、基本属性、近所付き合い、個人情報提供の意思、IADLの対する支援の意思を独立変数とし、二項ロジスティック回帰分析を行った。

結果 407人を有効回答とした。近所付き合いは「生活面で協力」11.8%、「立ち話程度」33.3%、「あいさつ程度」46.0%、「付き合いなし」9.0%であった。支援してもよいと回答した人の割合が最も高かったIADLは声かけ・見守りで60.1%、次いでゴミ出しが51.7%であった。一方、声かけ・見守りを近所の人・ボランティアにお願いすると回答した人は27.7%、ゴミ出しは28.5%であった。次に「支援する」と有意に関連した要因は、女性、近所付き合い（立ち話程度・生活面で協力）であった。個人情報提供に対する抵抗は支援の阻害要因となっていた。「近所の人・ボランティアによる受援」と有意に関連した要因は、女性、各IADLに対する支援の意思であった。一方、持ち家は受援の阻害要因となっていた。

結論 都市部では、定住や居住年数によって近所付き合いが親密になるとは限らなかった。都市部の近所付き合いはあいさつ程度が主流だが、日常生活の支援には会話ができる程度の近所付き合いが必要であることが明らかとなった。また、見守りやごみ捨てなどの簡単な日常生活の支援はしてもよいと考えている人が多い一方で、自分に支援が必要となった場合は近所の人・ボランティアにお願いする人は少なかった。しかし、近所の人・ボランティアによる受援は、各IADLの支援の意思が関連しており、支援と受援には相互関係があった。都市部における日常生活の「互助」の促進には、会話ができる近所付き合いを目指すだけでなく、支援を経験する機会を増やす取り組みが必要であることが示唆された。

Key words：地域包括ケアシステム、都市生活者、近所付き合い、支援、受援、互助

日本公衆衛生雑誌 2020; 67(3): 191-210. doi:10.11236/jph.67.3_191

I 緒 言

本邦は、諸外国に例をみないスピードで高齢化が進行している。2018年8月現在の65歳以上人口は3,550万8千人で、高齢化率は28.2%である¹⁾。団塊の世代が75歳以上となる2025年以降は、医療や介護の需要がさらに増加することが見込まれる。この状況を踏まえて、厚生労働省は重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生

* 聖マリアンナ医科大学予防医学教室

^{2*} 田園調布学園大学心理福祉学科

^{3*} 聖マリアンナ医科大学

^{4*} 宮前区役所地域みまもり支援センター

^{5*} 宮前区役所保健福祉センター

責任著者連絡先：〒216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

聖マリアンナ医科大学予防医学教室 本橋隆子

の最後まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進している²⁾。また、地域包括ケアシステムを効果的に機能させるためには、「自助・互助・共助・公助」の役割分担が重要となる²⁾。

これまでの地域包括ケアシステムの構築は、医療、介護、福祉の統合とその充実に重点が置かれてきたため、住民同士の互助の重要性や役割の認識が低下している^{3,4)}。また、少子高齢化による医療保険や介護保険の財源不足や介護現場での慢性的な人材不足などが深刻な問題となっており、自助や互助の機能を強化することが重視されている。

住民同士の互助の基本となるのが近所付き合いである。先行研究では、持ち家と借家における近所付き合いの違いやソーシャル・キャピタル形成への持ち家の影響について報告されている⁵⁾。また、近所付き合いが高齢者のQOLや健康状態、生命予後に与える影響が明らかにされている^{6~9)}。しかし近年、都市部で増加している集合住宅の持ち家、一戸建ての持ち家、借家における近所付き合いの違いや「互助」との関連を分析した研究はない。また、要介護者やその家族だけでなく、すべての住民を対象として日常生活を支援する場合(以下、支援)や、支援を受ける場合(以下、受援)に関連する要因、日常生活の支援や受援における近所付き合いの影響について分析した研究はほとんどない。

地方に比べ、地縁や血縁が薄い地域が多い都市部においては、従来の自然発生型「互助」の形成は難しい¹⁰⁾。都市部に居住する各世代の人たちの互助に対する意識や支援・受援に関連する要因を明らかにすることは、地域包括ケアシステムの互助を推進していくうえで有効な情報となる。本研究では、近所の人やボランティアによる無償の助け合いを互助²⁾と定義し、聖マリアンナ医科大学・田園調布学園大学・川崎市宮前区の3者協定に基づいて実施した「宮前区民のくらしを豊かにするためのアンケート」¹¹⁾の調査結果を用いて、全世代を対象とした都市生活者の近所付き合いの現状と日常生活の支援や近所の人・ボランティアによる受援に関連する要因を明らかにし、都市部の地域包括ケアシステムにおける互助の課題とその解決策を検討する。

II 研究方法

1. 調査対象者

川崎市宮前区は、東京都心から30 km 圏内にある郊外住宅地として開発が進み、2017年の総人口は229,481人、高齢化率21.3%、年少人口割合13.7%である¹²⁾。出生率や子どもの数は7区のうち最も高

く、高齢化率は7区のうち4番目に高い¹²⁾。

2017年8月23日現在、神奈川県川崎市宮前区に居住する全住民のうち、30歳以上の男女1,000人を対象とした。対象者の抽出は、住民基本台帳ネットワークシステムから性・年齢階級(60歳未満は10歳ごと、60歳以上は5歳ごと)で層化し、無作為に抽出した。

2. 調査期間・調査方法

2017年9月1日から2017年9月20日までに、自記式質問紙「宮前区民のくらしを豊かにするためのアンケート」を調査対象者宛に郵送し、同封した返信用封筒で回収した。なお、回答については、封筒の宛名の本人について記入してもらう旨を調査票の表紙に記載した。

3. 調査項目

「宮前区民のくらしを豊かにするためのアンケート」は、「基本的属性」、「地域の医療について」、「災害時の行動と医療について」、「日常生活について」の4項目について、36の質問を設定した¹¹⁾。本研究では、以下の設問を用いて検討した。

1) 基本属性

性別は男性・女性の2区分、年代はライフステージ別に30-49歳(壮年期)、50-64歳(中年期)、65歳以上(高年期)の3区分、居住形態は持ち家(一戸建て)、持ち家(集合住宅)、借家の3区分、居住年数は5年未満、5-10年未満、10-20年未満、20年以上の4区分、同居家族はなし、配偶者、こども、その他の4区分とした。

2) 近所付き合い

近所付き合いは「近所の方と現在どのような付き合いをしているか」と尋ね、「互いに相談したり、生活面で協力している」、「日常的に立ち話をする程度」、「あいさつ程度」、「つきあいはほとんどない」の4件法で回答を得た。以下、本論文内では「生活面で協力」、「立ち話程度」、「あいさつ程度」、「付き合いなし」と表記した。

3) 個人情報提供の意思

個人情報提供の意思は「見守り支援活動を行う場合、組織に自分や家族の個人情報(緊急連絡先など)を提供することについてあなたの考えに近いものはどれか」と尋ね、「個人情報の提供にとくに抵抗感はない」、「個人情報取り扱いの管理体制や規則が整備されれば個人情報を提供してよい」、「個人情報取り扱いの管理体制や規則が整備されても個人情報の提供に抵抗感がある」の3件法で回答を得た。以下、本論文内では「抵抗なし」、「管理次第」、「抵抗あり」と表記した。

4) 手段的日常生活活動(以下、IADL)に対す

る「支援の意思」

IADLに対する「支援の意思」は「日常生活に困難を感じている近所の方への手伝いについての活動状況や思い」を尋ね、「現在、手伝いや活動をしている」、「機会があれば今後行ってもよい」、「できるがあまりやりたくない」、「できない、又はやりたくない」の4件法で回答を得た。IADLは、①買い物、②食事・弁当づくり、③洗濯、④部屋の掃除、⑤ゴミ出しや電球の取り換えなど些細なこと、⑥家具の移動などの力仕事、⑦通院や移動の付添い、⑧自動車での送迎、⑨書類の説明や調べもの、⑩声かけや安否確認・見守りの10種類とした。以下、本論文内では、①買い物、②食事作り、③洗濯、④掃除、⑤ゴミ出し、⑥力仕事、⑦通院付添い、⑧自動車送迎、⑨調べもの、⑩声かけ・見守りと表記した。

5) IADLに対する「受援の意思」

IADLに対する「受援の意思」は近所の人やボランティアからの受援に限定せず、それ以外からの受援も含め、「自分の体が弱って、家事や育児等の日常生活に不具合が出てきたときに、家族や親戚の世話を受けられないとしたら、誰に助けてもらいたいか」と尋ね、「近所の人(身近な友人や知人を含む)」、「ボランティアによる手伝い」、「一般の有料サービス」、「公的サービス」、「人には頼らない」の5件法で回答を得た。IADLは、上記の10種類とした。

6) 災害時の助け合い

災害時の助け合いは「災害や危機に対して、近隣住民が協力し、お互いに助け合って行動できると思いますか」と尋ね、「十分助け合って行動できる」、「ある程度は助け合って行動できる」、「ほとんど助け合って行動できない」、「助け合う必要がない」、「わからない」の5件法で回答を得た。

4. 統計解析

1) 近所付き合い・個人情報提供の意思

性別、年代、居住形態、居住年数、同居家族と「近所付き合い」によるクロス集計、性別、年代、居住形態、居住年数、同居家族、近所付き合いと「個人情報提供の意思」によるクロス集計を行い、 χ^2 検定(モンテカルロ法)および残差分析で有意性を検討した。 χ^2 検定は、両側検定で $P < 0.05$ を統計学的に有意とした。両側検定による残差分析の有意確率は、 $|r| > 2.58$ ならば $P < 0.01$ 、 $|r| > 1.96$ ならば $P < 0.05$ とした。

2) IADL別の「支援の意思」に関連する要因

「支援の意思」に関連する要因を検討するために、4件法で得た回答のうち「現在、手伝いや活動をしている」と「機会があれば今後行ってもよい」を統合して「支援する」、「できるがあまりやりたくない」

と「できない、又はやりたくない」を統合して「支援しない」の2値にして、従属変数とした(支援する=1、支援しない=0)。

次に、10種類のIADL別に「支援の意思」に対する性別、年代、居住形態、居住年数、近所付き合いの程度、個人情報提供の意思の影響を検討するために、ロジスティック回帰分析を用いて単変量解析を行い、粗オッズ比および95%信頼区間を求めた。その後、単変量解析で $P < 0.10$ の水準で有意であった変数を独立変数として強制投入し、多変量解析を行い調整オッズ比および95%信頼区間を算出した。両側検定で $P < 0.05$ を統計学的に有意とした。

3) IADL別の「近所の人・ボランティアによる受援」に関連する要因

「近所の人・ボランティアによる受援」に関連する要因を検討するために、5件法で得た回答のうち「近所の人(身近な友人や知人を含む)」と「ボランティアによる手伝い」を統合して「近所の人・ボランティア」、「一般の有料サービス」と「公的サービス」を統合して「それ以外」の2値にして、従属変数とした(近所の人・ボランティア=1、それ以外=0)。なお、「人には頼らない」は解析から除外した。

次に、10種類のIADL別に「近所の人・ボランティアによる受援」に対する性別、年代、居住形態、居住年数、近所付き合いの程度、個人情報提供の意思、IADL別の支援の意思の影響を検討するために、ロジスティック回帰分析を用いて単変量解析を行い、粗オッズ比および95%信頼区間を求めた。その後、単変量解析で $P < 0.10$ の水準で有意であった変数を独立変数として強制投入し、多変量解析を行い調整オッズ比および95%信頼区間を算出した。両側検定で $P < 0.05$ を統計学的に有意とした。

4) 災害時の「助け合い」に関連する要因

災害時の「助け合い」に関連する要因を検討するために、5件法で得た回答のうち「十分助け合って行動できる」と「ある程度は助け合って行動できる」を統合して「助け合える」、「ほとんど助け合って行動できない」と「助け合う必要がない」、「わからない」を統合して「助け合えない・わからない」の2値にして、従属変数とした(助け合える=1、助け合えない・わからない=0)。

次に、「助け合いの意思」に対する性別、年代、居住形態、居住年数、近所付き合いの程度、個人情報提供の意思、IADL別の支援の意思、受援の意思の影響を検討するために、ロジスティック回帰分析を用いて単変量解析を行い、粗オッズ比および95%信頼区間を求めた。その後、単変量解析で $P < 0.10$

の水準で有意であった変数を独立変数として強制投入し、多変量解析を行い調整オッズ比および95%信頼区間を算出した。両側検定で $P<0.05$ を統計学的に有意とした。

1) から4) の統計解析には、統計ソフト SPSS Ver.24を使用した。

5. 倫理的配慮

本研究は、聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会の承認を得て実施した(承認番号第3693号, 2017年8月10日)。調査は無記名で行い、調査票に研究の目的を記載し、調査票の回収をもって調査への同意が得られたものとした。アンケート調査の回答内容は統計的に処理するため、回答された内容がそのまま公開されることはないこと、研究などに利用する旨を調査票に記載した。

III 研究結果

調査票は、425人(回収率42.5%)から回収された。調査票の記載不備の多いものを除外し、407人を有効回答とした。有効回答の性・年代別回収率は30-49歳の男性29.6%・女性38.8%, 50-64歳の男性34.0%・女性40.9%, 65歳以上の男性72.9%・女性40.9%であった。

1. 基本属性

回答者の基本属性を表1に示す。性別は男女の割合がほぼ同じであった。年代は「30-49歳」、居住形態は「持ち家」、居住年数は「20年以上」が多かった。同居家族は「配偶者」と「子ども」が多く、

表1 回答者の基本属性 (n=407)

| 属性 | 回答 | n | % |
|-------|-----------|-----|------|
| 性別 | 男性 | 200 | 49.1 |
| | 女性 | 207 | 50.9 |
| 年代 | 30-49歳 | 156 | 38.3 |
| | 50-64歳 | 109 | 26.8 |
| | 65歳以上 | 142 | 34.9 |
| 居住形態 | 持ち家(一戸建て) | 155 | 38.1 |
| | 持ち家(集合住宅) | 149 | 36.6 |
| | 借家 | 103 | 25.3 |
| 居住年数 | 5年未満 | 81 | 19.9 |
| | 5-10年未満 | 78 | 19.2 |
| | 10-20年未満 | 96 | 23.6 |
| | 20年以上 | 152 | 37.3 |
| 同居家族 | なし | 41 | 10.0 |
| ※複数回答 | 配偶者 | 311 | 76.4 |
| | 子ども | 234 | 57.4 |
| | その他 | 55 | 13.5 |

「同居家族なし」は10.0%であった。また、年代別の居住形態の相違を検討した結果、有意差が認められた。30-49歳では借家(34.0%)が多く、65歳以上では持ち家(一戸建て)(50.0%)が多かった($P<0.01$)。さらに、年代別の居住年数の相違を検討した結果、有意差が認められた。30-49歳では5年未満(34.0%), 5-10年未満(32.7%), 50-64歳では10-20年未満(36.7%), 65歳以上では20年以上(68.3%)が多かった($P<0.01$)。

2. 近所付き合いについて

近所付き合いについてのアンケート結果は、「生活面で協力」は47人(11.8%), 「立ち話程度」は133人(33.3%), 「あいさつ程度」は184人(46.0%), 「付き合いなし」は36人(9.0%)であった(表2)。

次に性別、年代、居住形態、居住年数、同居家族による近所付き合いの相違を検討するために χ^2 検定および残差分析を行った結果、すべてで有意差が認められた(表2)。性別では「あいさつ程度」は男性、「生活面で協力」は女性が有意に多かった。年代では「あいさつ程度」は30-49歳、「立ち話程度」は65歳以上が有意に多かった。居住形態では「立ち話程度」は持ち家(一戸建て)、「付き合いなし」は借家が有意に多かった。居住年数では「生活面で協力」、「立ち話程度」は20年以上、「あいさつ程度」、「付き合いなし」は5年未満が有意に多かった。同居家族では「付き合いなし」は配偶者のいない人で有意に多かった。

3. 個人情報提供の意思について

個人情報提供の意思についての設問の回答者は385人で、「情報提供に抵抗あり」は114人(29.6%), 「管理次第」は208人(54.0%), 「情報提供に抵抗なし」は63人(16.4%)であった。

次に性別、年代、居住形態、居住年数、同居家族、近所付き合いの程度による個人情報の提供に対する考え方の相違を検討するために χ^2 検定および残差分析を行った結果、近所付き合いの程度、同居人の有無、配偶者の有無で有意差が認められた。「情報提供に抵抗あり」は近所付き合いなし(50.0%, $P<0.05$), 配偶者なし(40.9%, $P<0.01$)で有意に多かった。「管理次第」は同居人あり(56.5%, $P<0.05$), 配偶者あり(58.6%, $P<0.01$)で有意に多かった。

4. IADL別の「支援の意思」に関連する要因

IADL別の「支援の意思」のアンケート結果を表3に示す。「現在手伝っている、又は機会があれば今後手伝ってもよい」と回答した人の割合が最も高かったのは「声かけ・見守り」(60.1%), 次いで「ゴミ出し」(51.7%), 「買い物」(49.9%)であっ

表2 近所付き合いについて(性別, 年代別, 居住形態別, 居住年数別, 同居家族)

| | 生活面で協力 n (%) | 立ち話程度 n (%) | あいさつ程度 n (%) | 付き合いなし n (%) | P 値 | |
|-----------|-----------------|----------------|-----------------|-----------------|------------|-------|
| 回答数 | 47(11.8) | 133(33.3) | 184(46.0) | 36(9.0) | — | |
| 性別 | | | | | | |
| 男性 | 16(8.1) | 59(29.8) | 107(54.0)** | 16(8.1) | 0.008 | |
| 女性 | 31(15.3)* | 74(36.6) | 77(38.1) | 20(9.9) | | |
| 年代 | | | | | | |
| 30-49歳 | 20(13.0) | 33(21.4) | 84(54.5)** | 17(11.0) | 0.001 | |
| 50-64歳 | 8(7.5) | 37(34.9) | 53(50.0) | 8(7.5) | | |
| 65歳以上 | 19(13.6) | 63(45.0)** | 47(33.6) | 11(7.9) | | |
| 居住形態 | | | | | | |
| 持ち家(一戸建て) | 21(13.8) | 68(44.7)** | 57(37.5) | 6(3.9) | <0.001 | |
| 持ち家(集合住宅) | 17(11.6) | 45(30.8) | 72(49.3) | 12(8.2) | | |
| 借家 | 9(8.8) | 20(19.6) | 55(53.9) | 18(17.6)** | | |
| 居住年数 | | | | | | |
| 5年未満 | 3(3.8) | 8(10.0) | 53(66.3)** | 16(20.0)** | <0.001 | |
| 5-10年未満 | 11(14.5) | 20(26.3) | 38(50.0) | 7(9.2) | | |
| 10-20年未満 | 7(7.4) | 33(35.1) | 49(52.1) | 5(5.3) | | |
| 20年以上 | 26(17.3)** | 72(48.0)** | 44(29.3) | 8(5.3) | | |
| 同居家族 | | | | | | |
| 同居者 | あり | 44(12.2) | 120(33.3) | 166(46.1) | 30(8.3) | 0.48 |
| 同居者 | なし | 3(7.5) | 13(32.5) | 18(45.0) | 6(15.0) | |
| 配偶者 | あり | 38(12.4) | 106(34.5) | 145(47.2) | 18(5.9) | 0.001 |
| 配偶者 | なし | 9(9.7) | 27(29.0) | 39(41.9) | 18(19.4)** | |
| 子ども | あり | 33(14.3) | 73(31.6) | 106(45.9) | 19(8.2) | 0.28 |
| 子ども | なし | 14(8.3) | 60(35.5) | 78(46.2) | 17(10.1) | |
| その他 | あり | 7(13.7) | 18(35.3) | 21(41.2) | 5(9.8) | 0.90 |
| その他 | なし | 40(11.5) | 115(33.0) | 163(46.7) | 31(8.9) | |

* 残差分析の有意確率 $|r| > 1.96$ ならば $P < 0.05$ ** 残差分析の有意確率 $|r| > 2.58$ ならば $P < 0.01$

表3 IADL 別の「支援の意思」のアンケート結果

| IADL | 回答者数 | 現在, 手伝いや 活動をしている | 機会があれば 今後行ってもよい | できるがあまり やりたくない | できない, 又は やりたくない |
|-----------|------|---------------------|--------------------|-------------------|--------------------|
| ① 買い物 | 373 | 4(1.1%) | 182(48.8%) | 83(22.3%) | 104(27.9%) |
| ② 食事作り | 373 | 4(1.1%) | 68(18.2%) | 94(25.2%) | 207(55.5%) |
| ③ 洗濯 | 372 | 1(0.3%) | 87(23.4%) | 113(30.4%) | 171(46.0%) |
| ④ 掃除 | 372 | 1(0.3%) | 87(23.4%) | 124(33.3%) | 160(43.0%) |
| ⑤ ゴミ出し | 373 | 3(0.8%) | 190(50.9%) | 75(20.1%) | 105(28.2%) |
| ⑥ 力仕事 | 373 | 1(0.3%) | 126(33.8%) | 68(18.3%) | 178(47.7%) |
| ⑦ 通院付添い | 372 | 0(0.0%) | 113(30.4%) | 100(26.9%) | 159(42.7%) |
| ⑧ 自動車送迎 | 374 | 1(0.3%) | 89(23.8%) | 69(18.4%) | 215(57.5%) |
| ⑨ 調べもの | 371 | 1(0.3%) | 126(34.0%) | 91(24.5%) | 153(41.2%) |
| ⑩ 声かけ・見守り | 378 | 5(1.3%) | 222(58.7%) | 78(20.6%) | 73(19.3%) |

表4 IADL別の「支援の意思」に関連する要因（単変量解析）

| | 買 い 物 | | | 食 事 作 り | | | 洗 濯 | | | 掃 除 | | | ゴ ミ 出 し | | |
|--------------------|-------|----------------|-------|---------|----------------|------|------|----------------|-------|------|----------------|------|---------|----------------|-------|
| | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 女 | 1.94 | 1.28 2.93 | <0.01 | 2.12 | 1.24 3.64 | 0.01 | 2.94 | 1.75 4.94 | <0.01 | 1.88 | 1.15 3.07 | 0.01 | 1.07 | 0.71 1.61 | 0.74 |
| 年代 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 65歳以上 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 50-64歳 | 1.08 | 0.64 1.83 | 0.78 | 0.86 | 0.46 1.62 | 0.65 | 1.03 | 0.56 1.89 | 0.94 | 1.33 | 0.74 2.39 | 0.34 | 1.08 | 0.64 1.84 | 0.77 |
| 30-49歳 | 0.86 | 0.53 1.39 | 0.53 | 0.54 | 0.29 1.01 | 0.05 | 0.84 | 0.47 1.50 | 0.56 | 0.58 | 0.32 1.05 | 0.07 | 0.87 | 0.53 1.41 | 0.56 |
| 居住形態 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借家 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持ち家 (一戸建て) | 1.87 | 1.10 3.19 | 0.02 | 1.48 | 0.74 2.94 | 0.27 | 1.28 | 0.68 2.40 | 0.44 | 1.89 | 0.98 3.64 | 0.06 | 1.75 | 1.03 2.97 | 0.04 |
| 持ち家 (集合住宅) | 1.76 | 1.04 2.98 | 0.04 | 1.33 | 0.67 2.64 | 0.42 | 1.21 | 0.65 2.26 | 0.56 | 1.65 | 0.85 3.19 | 0.14 | 1.52 | 0.90 2.57 | 0.11 |
| 居住年数 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20年以上 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-20年未満 | 0.81 | 0.47 1.39 | 0.44 | 0.89 | 0.44 1.78 | 0.74 | 0.83 | 0.44 1.55 | 0.56 | 0.88 | 0.47 1.64 | 0.69 | 0.72 | 0.42 1.24 | 0.24 |
| 5-10年未満 | 1.01 | 0.57 1.80 | 0.96 | 1.36 | 0.68 2.71 | 0.38 | 0.97 | 0.51 1.87 | 0.93 | 1.04 | 0.55 1.99 | 0.90 | 1.09 | 0.61 1.94 | 0.78 |
| 5年未満 | 0.69 | 0.39 1.20 | 0.19 | 0.81 | 0.39 1.69 | 0.57 | 0.59 | 0.29 1.18 | 0.13 | 0.49 | 0.24 1.01 | 0.05 | 0.51 | 0.29 0.89 | 0.02 |
| 近所付き合い | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付き合いなし (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| あいきつ程度 | 1.39 | 0.64 3.01 | 0.41 | 1.16 | 0.37 3.60 | 0.80 | 1.09 | 0.42 2.84 | 0.87 | 1.00 | 0.38 2.63 | 1.00 | 1.44 | 0.67 3.08 | 0.35 |
| 立ち話程度 | 3.62 | 1.62 8.10 | <0.01 | 2.19 | 0.71 6.77 | 0.17 | 1.90 | 0.72 4.99 | 0.19 | 2.04 | 0.78 5.34 | 0.15 | 3.15 | 1.43 6.95 | <0.01 |
| 生活面で協力 | 5.54 | 2.12 14.46 | <0.01 | 4.98 | 1.50 16.51 | 0.01 | 2.58 | 0.89 7.50 | 0.08 | 2.67 | 0.92 7.78 | 0.07 | 4.38 | 1.71 11.20 | <0.01 |
| 個人情報提供の意思 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 抵抗なし (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管理次第 | 0.78 | 0.43 1.42 | 0.41 | 0.63 | 0.32 1.23 | 0.18 | 0.57 | 0.30 1.09 | 0.09 | 0.57 | 0.30 1.08 | 0.09 | 0.93 | 0.51 1.69 | 0.82 |
| 抵抗あり | 0.45 | 0.23 0.88 | 0.02 | 0.39 | 0.18 0.88 | 0.02 | 0.50 | 0.24 1.04 | 0.06 | 0.36 | 0.17 0.76 | 0.01 | 0.57 | 0.30 1.10 | 0.09 |

表4 IADL別の「支援の意思」に関連する要因（単変量解析）（つづき）

| | 力 仕 事 | | | 通院付添い | | | 自動車送迎 | | | 調べもの | | | 声かけ・見守り | | |
|--------------------|-------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|----------------|-------|------|----------------|------|---------|----------------|-------|
| | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 女 | 0.32 | 0.21 0.50 | <0.01 | 1.46 | 0.93 2.28 | 0.10 | 0.68 | 0.42 1.09 | 0.11 | 1.00 | 0.65 1.53 | 0.99 | 1.52 | 1.01 2.30 | 0.05 |
| 年代 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 65歳以上 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 50-64歳 | 0.86 | 0.48 1.53 | 0.60 | 1.30 | 0.74 2.29 | 0.37 | 1.02 | 0.54 1.92 | 0.96 | 1.33 | 0.76 2.32 | 0.32 | 1.43 | 0.83 2.46 | 0.19 |
| 30-49歳 | 1.54 | 0.92 2.57 | 0.10 | 0.91 | 0.53 1.57 | 0.74 | 1.32 | 0.74 2.33 | 0.35 | 1.06 | 0.63 1.78 | 0.83 | 1.04 | 0.64 1.69 | 0.88 |
| 居住形態 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借家 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持ち家 (一戸建て) | 1.84 | 1.04 3.25 | 0.04 | 1.30 | 0.72 2.33 | 0.38 | 3.70 | 1.84 7.45 | <0.01 | 1.81 | 1.02 3.21 | 0.04 | 1.77 | 1.03 3.03 | 0.04 |
| 持ち家 (集合住宅) | 1.50 | 0.84 2.65 | 0.17 | 1.36 | 0.77 2.42 | 0.29 | 1.96 | 0.95 4.03 | 0.07 | 1.49 | 0.84 2.65 | 0.17 | 0.99 | 0.59 1.66 | 0.97 |
| 居住年数 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20年以上 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-20年未満 | 0.83 | 0.47 1.47 | 0.52 | 0.68 | 0.38 1.21 | 0.19 | 0.80 | 0.43 1.48 | 0.48 | 0.71 | 0.40 1.26 | 0.25 | 0.87 | 0.50 1.50 | 0.61 |
| 5-10年未満 | 1.23 | 0.68 2.23 | 0.49 | 0.72 | 0.39 1.34 | 0.30 | 0.82 | 0.43 1.58 | 0.56 | 1.07 | 0.59 1.94 | 0.81 | 0.79 | 0.44 1.42 | 0.43 |
| 5年未満 | 0.85 | 0.47 1.54 | 0.59 | 0.63 | 0.34 1.17 | 0.15 | 0.49 | 0.24 0.99 | 0.05 | 0.74 | 0.41 1.34 | 0.32 | 0.79 | 0.45 1.39 | 0.41 |
| 近所付き合い | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付き合いなし (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| あいさつ程度 | 1.63 | 0.70 3.82 | 0.26 | 1.32 | 0.54 3.25 | 0.54 | 1.94 | 0.64 5.86 | 0.24 | 0.89 | 0.40 2.01 | 0.79 | 1.08 | 0.52 2.24 | 0.84 |
| 立ち話程度 | 1.67 | 0.69 4.01 | 0.25 | 2.41 | 0.97 5.98 | 0.06 | 3.27 | 1.07 9.95 | 0.04 | 1.84 | 0.81 4.17 | 0.15 | 2.95 | 1.36 6.39 | 0.01 |
| 生生活面で協力 | 3.09 | 1.16 8.23 | 0.02 | 2.57 | 0.93 7.12 | 0.07 | 4.13 | 1.24 13.79 | 0.02 | 2.10 | 0.82 5.35 | 0.12 | 7.92 | 2.67 23.44 | <0.01 |
| 個人情報提供の意思 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 抵抗なし (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管理次第 | 0.86 | 0.47 1.58 | 0.63 | 0.43 | 0.24 0.79 | 0.01 | 0.55 | 0.29 1.04 | 0.07 | 0.86 | 0.47 1.58 | 0.63 | 0.89 | 0.48 1.67 | 0.72 |
| 抵抗あり | 0.61 | 0.31 1.20 | 0.15 | 0.27 | 0.13 0.54 | <0.01 | 0.46 | 0.22 0.95 | 0.04 | 0.45 | 0.22 0.91 | 0.03 | 0.40 | 0.21 0.80 | 0.01 |

※従属変数は、支援する=1、支援しない=0

表5 IADL 別の「支援の意思」に関連する要因 (多変量解析)

| | 買 い 物 | | | 食 事 作 り | | | 洗 濯 | | | 掃 除 | | | ご み 出 し | | |
|--------------------|-------|----------------|------|---------|----------------|------|------|----------------|-------|------|----------------|------|---------|----------------|------|
| | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 (reference) | 1.83 | 1.16 2.88 | 0.01 | 2.03 | 1.14 3.61 | 0.02 | 2.72 | 1.58 4.69 | <0.01 | 1.83 | 1.06 3.18 | 0.03 | — | — | — |
| 女 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 年代 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 65歳以上 (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 50-64歳 | — | — | — | 0.83 | 0.41 1.65 | 0.59 | — | — | — | 1.16 | 0.60 2.27 | 0.66 | — | — | — |
| 30-49歳 | — | — | — | 0.49 | 0.24 0.98 | 0.04 | — | — | — | 0.54 | 0.26 1.14 | 0.11 | — | — | — |
| 居住形態 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借家 (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 持ち家 (一戸建て) | 1.33 | 0.73 2.43 | 0.36 | — | — | — | — | — | — | 1.42 | 0.67 3.01 | 0.36 | 1.24 | 0.67 2.30 | 0.49 |
| 持ち家 (集合住宅) | 1.58 | 0.88 2.82 | 0.13 | — | — | — | — | — | — | 1.35 | 0.66 2.77 | 0.41 | 1.15 | 0.64 2.04 | 0.64 |
| 居住年数 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20年以上 (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 10-20年未満 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 1.09 | 0.52 2.25 | 0.82 | 0.82 | 0.46 1.48 | 0.52 |
| 5-10年未満 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 1.71 | 0.76 3.85 | 0.20 | 1.28 | 0.67 2.43 | 0.46 |
| 5年未満 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 0.96 | 0.39 2.38 | 0.93 | 0.86 | 0.44 1.69 | 0.66 |
| 近所付き合い | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付き合いなし (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| あいきつ程度 | 1.30 | 0.56 3.02 | 0.54 | 1.22 | 0.37 3.95 | 0.74 | 1.11 | 0.41 3.02 | 0.84 | 0.86 | 0.30 2.42 | 0.77 | 1.24 | 0.55 2.79 | 0.61 |
| 立ち話程度 | 3.33 | 1.38 8.05 | 0.01 | 1.69 | 0.52 5.44 | 0.38 | 1.78 | 0.65 4.86 | 0.26 | 1.48 | 0.51 4.29 | 0.47 | 2.96 | 1.23 7.11 | 0.02 |
| 生活面で協力 | 4.31 | 1.55 12.03 | 0.01 | 4.00 | 1.14 13.95 | 0.03 | 1.91 | 0.62 5.88 | 0.26 | 1.68 | 0.51 5.52 | 0.39 | 3.29 | 1.20 9.06 | 0.02 |
| 個人情報提供の意思 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 抵抗なし (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 管理次第 | 0.70 | 0.37 1.33 | 0.27 | 0.63 | 0.31 1.30 | 0.21 | 0.49 | 0.25 0.97 | 0.04 | 0.57 | 0.29 1.12 | 0.10 | 0.97 | 0.52 1.83 | 0.93 |
| 抵抗あり | 0.44 | 0.22 0.91 | 0.03 | 0.41 | 0.17 0.97 | 0.04 | 0.45 | 0.21 0.98 | 0.04 | 0.35 | 0.16 0.79 | 0.01 | 0.63 | 0.31 1.27 | 0.20 |

表5 IADL別の「支援の意思」に関連する要因（多変量解析）（つづき）

| | 力仕事 | | | 通院付添い | | | 自動車送迎 | | | 調べもの | | | 声かけ・見守り | | |
|--------------------|------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|----------------|-------|------|----------------|------|---------|----------------|-------|
| | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 女 | 0.28 | 0.17 0.45 | <0.01 | 1.52 | 0.93 2.47 | 0.09 | — | — | — | — | — | — | 1.24 | 0.77 1.97 | 0.37 |
| 年代 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 65歳以上 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 50-64歳 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 30-49歳 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 居住形態 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借家 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持ち家 (一戸建て) | 1.42 | 0.76 2.64 | 0.27 | — | — | — | 3.10 | 1.45 6.66 | <0.01 | 1.59 | 0.88 2.87 | 0.12 | 1.28 | 0.69 2.38 | 0.43 |
| 持ち家 (集合住宅) | 1.15 | 0.63 2.12 | 0.64 | — | — | — | 1.68 | 0.79 3.58 | 0.18 | 1.32 | 0.74 2.37 | 0.35 | 0.72 | 0.40 1.28 | 0.26 |
| 居住年数 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20年以上 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-20年未満 | — | — | — | — | — | — | 0.83 | 0.43 1.61 | 0.57 | — | — | — | — | — | — |
| 5-10年未満 | — | — | — | — | — | — | 1.17 | 0.57 2.37 | 0.67 | — | — | — | — | — | — |
| 5年未満 | — | — | — | — | — | — | 0.91 | 0.40 2.05 | 0.82 | — | — | — | — | — | — |
| 近所付き合い | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付き合いなし (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| あいさつ程度 | 1.32 | 0.54 3.22 | 0.54 | 1.43 | 0.53 3.86 | 0.48 | 1.61 | 0.51 5.08 | 0.42 | — | — | — | 0.86 | 0.39 1.91 | 0.71 |
| 立ち話程度 | 1.57 | 0.62 4.02 | 0.34 | 2.68 | 0.98 7.27 | 0.05 | 2.26 | 0.69 7.34 | 0.18 | — | — | — | 2.58 | 1.10 6.05 | 0.03 |
| 生活面で協力 | 3.48 | 1.23 9.88 | 0.02 | 2.20 | 0.72 6.70 | 0.16 | 2.89 | 0.81 10.33 | 0.10 | — | — | — | 5.55 | 1.77 17.37 | <0.01 |
| 個人情報提供の意思 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 抵抗なし (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管理次第 | — | — | — | 0.38 | 0.20 0.72 | <0.01 | 0.58 | 0.30 1.13 | 0.11 | 0.89 | 0.48 1.63 | 0.70 | 0.95 | 0.48 1.87 | 0.88 |
| 抵抗あり | — | — | — | 0.25 | 0.12 0.53 | <0.01 | 0.63 | 0.29 1.35 | 0.23 | 0.49 | 0.24 0.99 | 0.05 | 0.44 | 0.21 0.91 | 0.03 |

*従属変数は、支援する=1、支援しない=0
 ※ロジスティック回帰分析の独立変数は、単変量解析でP<0.10の水準で有意であった変数のみを強制投入

表6 IADL別の「受援の意思」のアンケート結果

| IADL | 回答者数 | 近所の人 | ボランティア | 一般有料サービス | 公的サービス | 人に頼らない |
|-----------|------|-----------|-----------|------------|------------|-----------|
| ① 買い物 | 382 | 46(12.0%) | 28(7.3%) | 151(39.5%) | 131(34.3%) | 26(6.8%) |
| ② 食事作り | 377 | 21(5.6%) | 16(4.2%) | 168(44.6%) | 141(37.4%) | 31(8.2%) |
| ③ 洗濯 | 374 | 29(7.8%) | 35(9.4%) | 80(21.4%) | 147(39.3%) | 83(22.2%) |
| ④ 掃除 | 376 | 21(5.6%) | 34(9.0%) | 103(27.4%) | 145(38.6%) | 73(19.4%) |
| ⑤ ゴミ出し | 375 | 50(13.3%) | 57(15.2%) | 63(16.8%) | 129(34.4%) | 76(20.3%) |
| ⑥ 力仕事 | 376 | 39(10.4%) | 54(14.4%) | 97(25.8%) | 143(38.0%) | 43(11.4%) |
| ⑦ 通院付添い | 376 | 37(9.8%) | 49(13.0%) | 68(18.1%) | 182(48.4%) | 40(10.6%) |
| ⑧ 自動車送迎 | 377 | 29(7.7%) | 33(8.8%) | 134(35.5%) | 159(42.2%) | 22(5.8%) |
| ⑨ 調べもの | 374 | 56(15.0%) | 51(13.6%) | 41(11.0%) | 129(34.5%) | 97(25.9%) |
| ⑩ 声かけ・見守り | 379 | 69(18.2%) | 36(9.5%) | 37(9.8%) | 201(53.0%) | 36(9.5%) |

た。

次に、IADL別に「支援の意思」に関連する要因を検討するためにロジスティック回帰分析を用いて単変量解析と多変量解析を行った結果を表4と表5に示す。「支援の意思」は「性別」と「近所付き合いの程度」、「個人情報提供の意思」が有意に関連した(表5)。女性は、買い物(OR1.83)、食事作り(OR2.03)、洗濯(OR2.72)、掃除(OR1.83)において「支援する」のORが有意に高かった。近所付き合いがあいさつ程度では、すべてのIADLにおいて有意な差が認められなかった。しかし、立ち話程度の近所付き合いでは、買い物(OR3.33)、ゴミ出し(OR2.96)、声かけ・見守り(OR2.58)において「支援する」のORが有意に高かった。さらに、生活面で協力しているでは、買い物(OR4.31)、食事作り(OR4.00)、ゴミ出し(OR3.29)、力仕事(OR3.48)、声かけ・見守り(OR5.55)において「支援する」のORが有意に高かった。一方、個人情報の提供に抵抗のある人は、買い物(OR0.44)、食事作り(OR0.41)、洗濯(OR0.45)、掃除(OR0.35)、通院付添い(OR0.25)、調べもの(OR0.49)、声かけ・見守り(OR0.44)において「支援する」のORが有意に低かった。「管理次第」の人も、洗濯(OR0.49)、通院付添い(OR0.38)においては「支援する」のORが有意に低かった。

5. IADL別の「近所の人・ボランティアによる受援」に関連する要因

IADL別の「受援の意思」のアンケート結果を表6に示す。「近所の人やボランティアにお願いする」と回答した割合が最も高かったのは、「調べもの」(28.6%)、次いで「ゴミ出し」(28.5%)、「声かけ・見守り」(27.7%)であった。

次に、IADL別に「近所の人・ボランティアによ

る受援」に関連する要因を検討するためにロジスティック回帰分析を用いて単変量解析と多変量解析を行った結果を表7と表8に示す。「近所の人・ボランティアによる受援」は「各IADLに対する支援の意思」と「女性」が有意に関連した(表8)。各IADLに対して支援すると回答した人は、買い物(OR1.82)、食事作り(OR2.61)、ゴミ出し(OR1.85)、力仕事(OR2.11)、通院付添い(OR2.39)、調べもの(OR1.92)、声かけ・見守り(OR2.59)において「近所の人・ボランティアによる受援」のORが有意に高かった。一方、持ち家の人は力仕事(一戸建てOR0.43)、自動車送迎(集合住宅OR0.45)、声かけ・見守り(一戸建てOR0.36、集合住宅OR0.36)において、「近所の人・ボランティアによる受援」のORが有意に低かった。

6. 災害時の「助け合い」に関連する要因

災害時の助け合いについての設問の回答者は401人で、「十分助け合って行動できる」は16人(4.0%)、「ある程度は助け合って行動できる」は231人(57.6%)、「ほとんど助け合って行動できない」は91人(22.7%)、「助け合う必要がない」は2人(0.5%)、「わからない」は61人(15.2%)であった。

災害時の「助け合い」に関連する要因を検討するためにロジスティック回帰分析を用いて単変量解析と多変量解析を行った結果を表9に示す。災害時の「助け合い」は「近所付き合い」と「ゴミ出しの近所の人やボランティアによる受援」が有意に関連した(表9)。近所付き合いがない人と比較して、あいさつ程度の人では「助け合える」のORが4.84、立ち話程度の人では12.90、生活面で協力している人は43.22と有意に高くなっていた。また、ゴミ出しを近所の人やボランティアにお願いする人は「助け合える」のORが6.67と有意に高かった。

表7 IADL別の「近所の人・ボランティアによる受援」に関連する要因（単変量解析）

| | 買い物 | | | 食事作り | | | 洗濯 | | | 掃除 | | | ゴミ出し | | |
|--------------------|------|----------------|------|------|----------------|-------|------|----------------|------|------|----------------|------|------|----------------|-------|
| | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 女 | 0.82 | 0.49 1.37 | 0.45 | 0.73 | 0.37 1.45 | 0.37 | 0.91 | 0.52 1.58 | 0.73 | 0.86 | 0.48 1.55 | 0.62 | 1.82 | 1.12 2.95 | 0.02 |
| 年代 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 65歳以上 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 50-64歳 | 0.79 | 0.41 1.51 | 0.47 | 1.09 | 0.43 2.75 | 0.85 | 0.53 | 0.25 1.12 | 0.10 | 0.80 | 0.36 1.76 | 0.57 | 0.51 | 0.27 0.96 | 0.04 |
| 30-49歳 | 0.73 | 0.40 1.33 | 0.30 | 1.31 | 0.57 2.98 | 0.53 | 0.77 | 0.41 1.47 | 0.43 | 1.09 | 0.55 2.17 | 0.80 | 0.87 | 0.50 1.53 | 0.64 |
| 居住形態 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借家 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持ち家 (一戸建て) | 0.71 | 0.38 1.34 | 0.29 | 0.62 | 0.27 1.42 | 0.26 | 0.55 | 0.27 1.11 | 0.09 | 0.57 | 0.27 1.19 | 0.13 | 0.78 | 0.43 1.44 | 0.43 |
| 持ち家 (集合住宅) | 0.64 | 0.34 1.23 | 0.18 | 0.52 | 0.22 1.22 | 0.13 | 0.64 | 0.33 1.26 | 0.20 | 0.66 | 0.32 1.35 | 0.25 | 0.64 | 0.35 1.17 | 0.15 |
| 居住年数 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20年以上 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-20年未満 | 0.60 | 0.30 1.19 | 0.14 | 0.78 | 0.31 1.96 | 0.60 | 0.90 | 0.42 1.92 | 0.79 | 0.79 | 0.35 1.79 | 0.57 | 0.67 | 0.35 1.31 | 0.24 |
| 5-10年未満 | 0.84 | 0.42 1.69 | 0.62 | 1.13 | 0.46 2.78 | 0.78 | 1.11 | 0.52 2.39 | 0.79 | 1.31 | 0.60 2.86 | 0.49 | 1.10 | 0.58 2.08 | 0.78 |
| 5年未満 | 0.54 | 0.26 1.14 | 0.11 | 0.64 | 0.23 1.74 | 0.38 | 0.85 | 0.40 1.81 | 0.68 | 0.79 | 0.35 1.79 | 0.57 | 0.95 | 0.50 1.81 | 0.88 |
| 近所付き合い | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付き合いなし (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| あいさつ程度 | 0.52 | 0.21 1.28 | 0.16 | 0.38 | 0.12 1.18 | 0.09 | 0.84 | 0.31 2.29 | 0.73 | 0.70 | 0.26 1.92 | 0.49 | 1.28 | 0.53 3.10 | 0.59 |
| 立ち話程度 | 0.87 | 0.34 2.17 | 0.76 | 0.88 | 0.29 2.64 | 0.81 | 1.19 | 0.43 3.30 | 0.74 | 0.96 | 0.34 2.70 | 0.94 | 1.90 | 0.77 4.68 | 0.16 |
| 生活面で協力 | 1.22 | 0.44 3.38 | 0.70 | 0.67 | 0.18 2.53 | 0.55 | 1.32 | 0.41 4.30 | 0.65 | 0.89 | 0.26 3.02 | 0.86 | 3.04 | 1.07 8.63 | 0.04 |
| 個人情報提供の意思 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 抵抗なし (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管理次第 | 0.83 | 0.40 1.73 | 0.61 | 1.19 | 0.42 3.33 | 0.74 | 0.95 | 0.43 2.12 | 0.90 | 0.76 | 0.34 1.70 | 0.50 | 0.88 | 0.45 1.70 | 0.70 |
| 抵抗あり | 0.91 | 0.41 2.03 | 0.81 | 1.00 | 0.32 3.16 | 1.00 | 0.89 | 0.36 2.17 | 0.80 | 0.58 | 0.23 1.46 | 0.24 | 0.61 | 0.29 1.29 | 0.20 |
| 支援の意思 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支援する | 1.82 | 1.06 3.12 | 0.03 | 2.92 | 1.41 6.08 | <0.01 | 1.74 | 0.94 3.21 | 0.08 | 1.64 | 0.86 3.14 | 0.14 | 2.12 | 1.30 3.46 | <0.01 |

表7 IADL別の「近所の人・ボランティアによる受援」に関連する要因（単変量解析）（つづき）

| | 力仕事 | | | 通院付添い | | | 自動車送迎 | | | 調べもの | | | 声かけ・見守り | | |
|--------------------|------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|----------------|------|------|----------------|------|---------|----------------|-------|
| | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P値 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 女 | 1.17 | 0.72 1.89 | 0.53 | 1.22 | 0.75 2.00 | 0.42 | 1.04 | 0.6 1.8 | 0.89 | 1.54 | 0.94 2.51 | 0.09 | 1.67 | 1.05 2.66 | 0.03 |
| 年代 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 65歳以上 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 50-64歳 | 0.66 | 0.35 1.25 | 0.20 | 0.62 | 0.32 1.20 | 0.16 | 0.61 | 0.3 1.24 | 0.17 | 0.63 | 0.33 1.20 | 0.16 | 0.67 | 0.36 1.24 | 0.20 |
| 30-49歳 | 0.99 | 0.56 1.73 | 0.96 | 1.12 | 0.63 1.99 | 0.69 | 0.69 | 0.37 1.31 | 0.26 | 0.86 | 0.49 1.54 | 0.62 | 1.07 | 0.62 1.83 | 0.81 |
| 居住形態 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借家 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持ち家 (一戸建て) | 0.53 | 0.29 0.97 | 0.04 | 0.61 | 0.33 1.13 | 0.12 | 0.68 | 0.36 1.31 | 0.25 | 0.77 | 0.42 1.41 | 0.40 | 0.41 | 0.23 0.73 | <0.01 |
| 持ち家 (集合住宅) | 0.57 | 0.32 1.05 | 0.07 | 0.56 | 0.30 1.03 | 0.06 | 0.44 | 0.22 0.9 | 0.02 | 0.68 | 0.37 1.26 | 0.22 | 0.35 | 0.20 0.63 | <0.01 |
| 居住年数 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20年以上 (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-20年未満 | 0.70 | 0.36 1.36 | 0.30 | 0.74 | 0.38 1.45 | 0.39 | 0.43 | 0.19 0.98 | 0.05 | 0.55 | 0.28 1.07 | 0.08 | 0.96 | 0.52 1.78 | 0.89 |
| 5-10年未満 | 0.83 | 0.42 1.63 | 0.58 | 1.17 | 0.60 2.30 | 0.64 | 0.87 | 0.42 1.84 | 0.72 | 1.21 | 0.62 2.36 | 0.58 | 1.21 | 0.64 2.28 | 0.56 |
| 5年未満 | 1.17 | 0.62 2.19 | 0.63 | 1.06 | 0.54 2.06 | 0.87 | 0.87 | 0.42 1.78 | 0.69 | 0.74 | 0.38 1.44 | 0.38 | 1.18 | 0.63 2.23 | 0.60 |
| 近所付き合い | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付き合いなし (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| あいさつ程度 | 0.70 | 0.29 1.65 | 0.41 | 0.95 | 0.37 2.39 | 0.91 | 0.57 | 0.22 1.47 | 0.24 | 0.81 | 0.34 1.93 | 0.64 | 0.59 | 0.25 1.38 | 0.23 |
| 立ち話程度 | 1.06 | 0.44 2.55 | 0.90 | 1.24 | 0.48 3.19 | 0.65 | 0.78 | 0.3 2.06 | 0.62 | 1.57 | 0.66 3.79 | 0.31 | 1.33 | 0.57 3.12 | 0.51 |
| 生活面で協力 | 1.66 | 0.62 4.48 | 0.31 | 2.03 | 0.71 5.77 | 0.18 | 1.01 | 0.34 3.02 | 0.99 | 1.61 | 0.58 4.43 | 0.36 | 1.00 | 0.38 2.66 | 1.00 |
| 個人情報提供の意思 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 抵抗なし (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管理次第 | 0.58 | 0.30 1.13 | 0.11 | 0.70 | 0.36 1.38 | 0.31 | 0.59 | 0.28 1.23 | 0.16 | 0.72 | 0.36 1.42 | 0.34 | 0.82 | 0.43 1.56 | 0.54 |
| 抵抗あり | 0.48 | 0.23 1.02 | 0.06 | 0.68 | 0.32 1.47 | 0.33 | 0.46 | 0.2 1.08 | 0.07 | 0.60 | 0.28 1.28 | 0.19 | 0.75 | 0.36 1.56 | 0.45 |
| 支援の意思 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支援する | 2.12 | 1.29 3.49 | <0.01 | 2.30 | 1.37 3.86 | <0.01 | 1.70 | 0.93 3.1 | 0.08 | 1.97 | 1.18 3.29 | 0.01 | 2.46 | 1.47 4.14 | <0.01 |

※従属変数は、近所の人・ボランティア=1, それ以外=0

表8 IADL別の「近所の人・ボランティアによる受援」に関連する要因（多変量解析）（つづき）

| | 力 仕 事 | | | 通院付添い | | | 自動車送迎 | | | 調べもの | | | 声かけ・見守り | | |
|--------------------|-------|----------------|-------|-------|----------------|-------|-------|----------------|------|------|----------------|------|---------|----------------|-------|
| | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 | OR | 95%CI 下限 上限 | P 値 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 女 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 年代 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 65歳以上 (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 50-64歳 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 30-49歳 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 居住形態 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借家 (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 持ち家 (一戸建て) | 0.43 | 0.23 0.83 | 0.01 | 0.54 | 0.28 1.03 | 0.06 | 0.52 | 0.23 1.15 | 0.11 | — | — | — | 0.36 | 0.19 0.66 | <0.01 |
| 持ち家 (集合住宅) | 0.60 | 0.32 1.12 | 0.11 | 0.55 | 0.29 1.04 | 0.07 | 0.45 | 0.21 0.98 | 0.04 | — | — | — | 0.36 | 0.19 0.66 | <0.01 |
| 居住年数 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20年以上 (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 10-20年未満 | — | — | — | — | — | — | 0.41 | 0.17 0.98 | 0.04 | 0.58 | 0.29 1.16 | 0.12 | — | — | — |
| 5-10年未満 | — | — | — | — | — | — | 0.70 | 0.31 1.59 | 0.39 | 1.12 | 0.55 2.25 | 0.76 | — | — | — |
| 5年未満 | — | — | — | — | — | — | 0.67 | 0.29 1.53 | 0.34 | 0.75 | 0.38 1.49 | 0.41 | — | — | — |
| 近所付き合い | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付き合いなし (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| あいさつ程度 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 立ち話程度 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 生活面で協力 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 個人情報提供の意思 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 抵抗なし (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 管理次第 | 0.55 | 0.28 1.08 | 0.08 | — | — | — | 0.68 | 0.32 1.46 | 0.33 | — | — | — | — | — | — |
| 抵抗あり | 0.44 | 0.20 0.97 | 0.04 | — | — | — | 0.43 | 0.17 1.06 | 0.07 | — | — | — | — | — | — |
| 支援の意思 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 支援する | 2.11 | 1.25 3.57 | <0.01 | 2.39 | 1.41 4.03 | <0.01 | 1.76 | 0.91 3.38 | 0.09 | 1.92 | 1.14 3.24 | 0.01 | 2.59 | 1.51 4.44 | <0.01 |

※従属変数は、近所の人・ボランティア=1、それ以外=0

※ロジスティック回帰分析の独立変数は、単変量回帰でP<0.10の水準で有意であった変数のみを強制投入

表9 災害時の「助け合い」に関連する要因

| | 単変量解析 | | | | 多変量解析 | | | |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | OR | 95%CI | | P値 | OR | 95%CI | | P値 |
| | | 下限 | 上限 | | | 下限 | 上限 | |
| 性別 | | | | | | | | |
| 男 (reference) | | | | | | | | |
| 女 | 0.92 | 0.61 | 1.37 | 0.68 | — | — | — | — |
| 年代 | | | | | | | | |
| 65歳以上 (reference) | | | | | | | | |
| 50-64歳 | 0.90 | 0.53 | 1.52 | 0.70 | — | — | — | — |
| 30-49歳 | 0.69 | 0.43 | 1.10 | 0.12 | — | — | — | — |
| 居住形態 | | | | | | | | |
| 借家 (reference) | | | | | | | | |
| 持ち家 (一戸建て) | 1.98 | 1.19 | 3.31 | 0.01 | 1.24 | 0.51 | 3.03 | 0.63 |
| 持ち家 (集合住宅) | 1.74 | 1.04 | 2.90 | 0.03 | 1.71 | 0.75 | 3.91 | 0.20 |
| 居住年数 | | | | | | | | |
| 20年以上 (reference) | | | | | | | | |
| 10-20年未満 | 0.89 | 0.51 | 1.55 | 0.69 | 0.97 | 0.40 | 2.40 | 0.95 |
| 5-10年未満 | 0.64 | 0.36 | 1.14 | 0.13 | 1.23 | 0.46 | 3.28 | 0.68 |
| 5年未満 | 0.30 | 0.17 | 0.54 | <0.01 | 0.42 | 0.16 | 1.12 | 0.08 |
| 近所付き合い | | | | | | | | |
| 付き合いなし (reference) | | | | | | | | |
| あいさつ程度 | 3.00 | 1.34 | 6.73 | 0.01 | 4.84 | 1.42 | 16.55 | 0.01 |
| 立ち話程度 | 9.58 | 4.07 | 22.54 | <0.01 | 12.90 | 3.45 | 48.29 | <0.01 |
| 生活面で協力 | 25.20 | 7.63 | 83.28 | <0.01 | 43.22 | 6.55 | 285.05 | <0.01 |
| 個人情報提供の意思 | | | | | | | | |
| 抵抗なし (reference) | | | | | | | | |
| 管理次第 | 0.96 | 0.54 | 1.73 | 0.90 | — | — | — | — |
| 抵抗あり | 0.81 | 0.43 | 1.52 | 0.51 | — | — | — | — |
| 買い物支援の意思 | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | |
| 支援する | 1.86 | 1.22 | 2.83 | <0.01 | 1.15 | 0.43 | 3.03 | 0.78 |
| 食事作り支援の意思 | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | |
| 支援する | 1.60 | 0.92 | 2.77 | 0.10 | 0.94 | 0.38 | 2.35 | 0.89 |
| 洗濯支援の意思 | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | |
| 支援する | 1.29 | 0.78 | 2.13 | 0.32 | — | — | — | — |
| 掃除支援の意思 | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | |
| 支援する | 1.08 | 0.66 | 1.77 | 0.77 | — | — | — | — |
| ゴミ出し支援の意思 | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | |
| 支援する | 2.01 | 1.32 | 3.07 | <0.01 | 0.79 | 0.29 | 2.20 | 0.66 |
| 力仕事支援の意思 | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | |
| 支援する | 1.71 | 1.09 | 2.70 | 0.02 | 1.54 | 0.65 | 3.64 | 0.33 |
| 通院付添い支援の意思 | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | |
| 支援する | 1.25 | 0.79 | 1.98 | 0.34 | — | — | — | — |

表9 災害時の「助け合い」に関連する要因（つづき）

| | 単変量解析 | | | | 多変量解析 | | | |
|-------------------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| | OR | 95%CI | | P値 | OR | 95%CI | | P値 |
| | | 下限 | 上限 | | | 下限 | 上限 | |
| 自動車送迎支援の意思 | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | |
| 支援する | 1.12 | 0.68 | 1.83 | 0.66 | — | — | — | — |
| 調べもの支援の意思 | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | |
| 支援する | 1.15 | 0.74 | 1.79 | 0.54 | — | — | — | — |
| 声かけ・見守り支援の意思 | | | | | | | | |
| 支援しない (reference) | | | | | | | | |
| 支援する | 2.05 | 1.34 | 3.15 | <0.01 | 0.73 | 0.32 | 1.65 | 0.44 |
| 買い物受援の意思 | | | | | | | | |
| それ以外 (reference) | | | | | | | | |
| 近所の人・ボランティア | 1.29 | 0.76 | 2.22 | 0.35 | — | — | — | — |
| 食事作り受援の意思 | | | | | | | | |
| それ以外 (reference) | | | | | | | | |
| 近所の人・ボランティア | 1.24 | 0.61 | 2.53 | 0.55 | — | — | — | — |
| 洗濯受援の意思 | | | | | | | | |
| それ以外 (reference) | | | | | | | | |
| 近所の人・ボランティア | 1.85 | 1.01 | 3.39 | 0.05 | 1.09 | 0.20 | 6.09 | 0.92 |
| 掃除受援の意思 | | | | | | | | |
| それ以外 (reference) | | | | | | | | |
| 近所の人・ボランティア | 1.74 | 0.92 | 3.28 | 0.09 | 0.33 | 0.05 | 2.03 | 0.23 |
| ゴミ出し受援の意思 | | | | | | | | |
| それ以外 (reference) | | | | | | | | |
| 近所の人・ボランティア | 1.88 | 1.13 | 3.12 | 0.02 | 6.67 | 1.30 | 34.26 | 0.02 |
| 力仕事受援の意思 | | | | | | | | |
| それ以外 (reference) | | | | | | | | |
| 近所の人・ボランティア | 1.58 | 0.95 | 2.63 | 0.08 | 0.81 | 0.19 | 3.54 | 0.78 |
| 通院付添受援の意思 | | | | | | | | |
| それ以外 (reference) | | | | | | | | |
| 近所の人・ボランティア | 1.34 | 0.80 | 2.24 | 0.27 | — | — | — | — |
| 自動車送迎受援の意思 | | | | | | | | |
| それ以外 (reference) | | | | | | | | |
| 近所の人・ボランティア | 0.86 | 0.49 | 1.50 | 0.59 | — | — | — | — |
| 調べもの受援の意思 | | | | | | | | |
| それ以外 (reference) | | | | | | | | |
| 近所の人・ボランティア | 1.53 | 0.92 | 2.55 | 0.10 | 1.07 | 0.40 | 2.92 | 0.89 |
| 声かけ・見守り受援の意思 | | | | | | | | |
| それ以外 (reference) | | | | | | | | |
| 近所の人・ボランティア | 1.36 | 0.84 | 2.20 | 0.21 | — | — | — | — |

※従属変数は、助け合える=1, 助け合えない・わからない=0

※ロジスティック回帰分析の独立変数は、単変量回帰で $P < 0.10$ の水準で有意であった変数のみを強制投入

Ⅳ 考 察

1. 近所付き合いについて

本調査では「あいさつ程度」の近所付き合いをしている人が最も多く、とくに男性や若年層においてこの傾向は顕著であった。その理由として、都市部の男性や若年層ではサラリーマン世帯が多く、居住地域にいる時間が少なく、近隣住民と日常的に顔を合わせる機会が少ないため、近所付き合いが希薄化していると考えられる。一方で、居住地域にいる時間が多くなる65歳以上では、「立ち話程度」の近所付き合いをしている人が多かった。近所付き合いは、顔を合わせる頻度や居住地域にいる時間が影響していると考えられる。

次に先行調査⁵⁾では、持ち家と借家を比較すると持ち家の方が近所付き合いや近隣住民同士の交流があるとされている。しかし、本調査では持ち家でも一戸建てと集合住宅では近所付き合いの程度に違いがあることが明らかとなった。集合住宅の持ち家の人に比べ、一戸建ての持ち家の人には「立ち話程度」の近所付き合いをしている人が多かった。しかし、一戸建ての持ち家の人でも、「生活面で協力」までの付き合いをしている人は少なかった。また、居住年数も20年以上になると「立ち話程度」の近所付き合いをしている人が多くなるが、5年未満では「あいさつ程度」の近所付き合いが多くなっている。都市部では、定住することや居住年数が長くなることで近所付き合いが親密になるとは限らず、「立ち話程度」の近所づきあいで一定の距離が保たれていることが示唆された。

先行調査でも都市部の近所付き合いは「あいさつ程度」が約6~7割を占めている¹³⁾。一方で、いざというときに近所の人と協力しあえるかについては約7割が「協力し合える・おそらく協力し合える」と回答している¹⁴⁾。緊急時や災害時に助け合うためには、日常的なコミュニケーションや信頼関係が不可欠である¹⁴⁾。本研究では近所付き合いが災害時の助け合いの意識と関連していることが明らかとなった。とくに、「立ち話程度」や「生活面で協力」の近所付き合いをしていると、災害時に助け合えると回答しているORが急激に高くなっていることから、災害時に近隣住民同士が助け合うためには、日常会話や生活面での協力ができる近所付き合いが必要である。今後は、都市生活者が災害時に助け合えるといっているあいさつ程度の近所付き合いで、緊急時や災害時にどの程度の助け合いが可能であるかを明らかにする必要がある。

2. 支援について

本調査では、近所付き合いが「立ち話程度」や「生活面で協力」の場合、日常生活を支援すると回答しているORが高くなり、支援には近所付き合いが関連していることが明らかとなった。日常生活を支援する場合、日常会話ができる程度の付き合いが必要であり、あいさつ程度の付き合いでは支援を躊躇うことが示唆された。回答者の約5~6割が支援してもよいと回答していた「ゴミ出し」や「声かけ・見守り」の支援でも、立ち話程度の近所付き合いがないと支援してもよいとは思っていなかった。よって、都市部で主流となっているあいさつ程度の近所付き合いでは「声かけ・見守り」の支援は難しいと考えられる。久富ら¹⁵⁾は、見守りなどの支援には、事前準備として日常から信頼関係を築く必要があることを指摘している。都市部における会話がほとんどないあいさつ程度の近所付き合いでは、相手が支援を望んでいるかどうかを知ることは難しい。よって、支援する側と支援を受ける側のニーズを可視化し、マッチングさせることが重要と考える。

また、日常生活の支援には個人情報の提供に対する意識も関連していた。2003年の個人情報保護に関する世論調査によれば、他人に知られたくない個人情報として「年間収入・財産状態・納税額などの記録」が74.3%と最も高く、その他に「家族・親族等家庭生活の状況」(55.8%)、「現住所・電話番号」(42.9%)、「病歴・身体の障害などの記録」(40.9%)などがある¹⁶⁾。また、年齢別では40~59歳、地域別では大都市でこの傾向が高い¹⁶⁾。本調査でも、生活状況を知り得やすい家事支援や通院の付添い、声かけ・見守りの支援については、個人情報の提供に抵抗のある人は支援を躊躇していた。都市部における日常生活の支援は、個人情報保護のあり方が障壁のひとつとなっていると思われる。

3. 受援について

本調査では、「声かけ・見守り」や「ゴミ出し」について近所の人を支援してもよいと考えている人は約5~6割であったのに対し、「声かけ・見守り」や「ゴミ出し」を近所の人やボランティアに頼みたいと考えている人は3割以下であった。都市部では見守りやゴミ出しなどの簡単な日常生活の支援はしてもよいと考えている人が多い一方で、自分に支援が必要となった場合は近所の人・ボランティアにお願いする人は少なく、支援と受援の意識は乖離していることが明らかとなった。このような意識の乖離は、「互助」において大きな障壁となっていると考えられる。たとえば、本人や家族が近所の人やボランティアからの受援に対して消極的、または否定的

である場合、近所の人やボランティアによる支援は困難になると考えられる。

先行研究では災害時における支援と受援には、相互関係があることが報告されている¹⁷⁾。本調査の日常生活における支援と受援にも相互関係があることが明らかとなった。近所の人・ボランティアによる受援には、各 IADL に対する支援の意思が関連していた。支援を経験する機会を増やすことで、受援に対する意識を変えることが可能と考えられる。しかし、支援の意識は性別や近所付き合いの程度によって異なっているため、日常生活支援の活動内容を明確にすることで、自分でもできる支援が見つかりやすくなり、実際の支援にもつながると思われる。このように、支援の経験を促進するための環境整備も重要と考えられる。

4. 本研究の限界について

社会調査における回収率は、一般に男性・若年層・都市部で低いことが知られている¹⁸⁾。本調査の回収率も半数以下であり、30-49歳と50-64歳の男性の回収率が低かった。一方で、65歳以上の男性の回収率が最も高く、各年代の女性の回収率は人口構成比とほぼ一致していた。本研究の結果は都市生活者の近所付き合いや支援と受援の意識の傾向を示すことはできたが、都市部の互助の意識として一般化することは難しく、回収率を上昇させるという課題が残されている。

V 結 語

都市部では、定住や居住年数によって近所付き合いが親密になるとは限らず、一定の距離が保たれている。都市部の近所付き合いはあいさつ程度が主流となっているが、日常生活の支援には会話ができる程度の近所付き合いが必要であることが明らかとなった。また、見守りやゴミ出しなどの簡単な日常生活の支援はしてもよいと考えている人が多い一方で、自分に支援が必要となった場合は近所の人・ボランティアをお願いする人は少なく、支援と受援の意識には乖離があった。しかし、近所の人・ボランティアによる受援には、各 IADL に対する支援の意思が関連していた。都市部における日常生活の「互助」の促進には、会話ができる近所付き合いを目指すだけでなく、支援の経験を増やす取り組みが必要であることが示唆された。

本研究は、2016年7月1日に締結された聖マリアンナ医科大学・田園調布学園大学・宮前区の3者協定に基づき、宮前区民の医療・福祉に関する意識調査に関わる業務委託を受けて実施した「宮前区民のくらしを豊かにするためのアンケート」の調査結果

の一部である。なお、開示すべき COI 状態はない。

宮前区役所保健福祉センター 地域みまもり支援センター、田園調布学園大学の関係者の皆様、田園調布学園大学元教授の小林俊子先生、宮前区民の皆様にご心より感謝いたします。

(受付 2019. 4.12)
採用 2019.11.29)

文 献

- 1) 総務省統計局. 人口推計 (年齢 (5歳階級), 男女別人口)・2018年8月1日現在 (確定値). 2019年1月報. <https://www.stat.go.jp/data/jinsui/pdf/201901.pdf> (2019年4月1日アクセス可能).
- 2) 厚生労働省. 地域包括ケアシステム. http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiiki-houkatsu/ (2019年4月1日アクセス可能).
- 3) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング. 地域包括ケアシステム構築に向けた制度及びサービスのあり方に関する研究事業報告書 <地域包括ケア研究会> 地域包括ケアシステムと地域マネジメント. 2016年3月. http://www.murc.jp/uploads/2016/05/koukai_160509_c1.pdf (2019年4月1日アクセス可能).
- 4) 松繁卓哉. 地域包括ケアシステムにおける自助・互助の課題. 保健医療科学 2012; 61: 113-118.
- 5) 布施匡章, 久米功一. 持ち家のソーシャル・キャピタル形成に与える影響に関する分析—泉北ニュータウンの住民アンケートを用いて—. 都市住宅 2008; 60: 135-144.
- 6) 氏原有記, 永井純子. 高齢期における心身の健康とQOLに関する研究—市民大学受講者を対象として—. 福祉健康科学研究 2017; 12: 66-74.
- 7) Nakamura H, Nakamura M, Okada E, et al. Association of food access and neighbor relationships with diet and underweight among community-dwelling older Japanese. Journal of Epidemiology 2017; 27: 546-551.
- 8) 金 貞任, 武川正吾, 平岡公一, 他. 社会的ネットワーク, 社会的サポートと高齢者の健康状態に関する研究—高齢者の主観的健康感と慢性疾患の指標を用いて—. 東京福祉大学・大学院紀要 2015; 5: 73-82.
- 9) 安梅勅江, 篠原亮次, 杉澤悠圭, 他. 高齢者の社会関連性と生命予後—社会関連性指標と7年間の死亡率の関係—. 日本公衆衛生雑誌 2006; 53: 681-687.
- 10) 吉田俊之, 中村 洋. 近代的互助の類似化と互助を形成するための10のポイント. 慶應義塾大学大学院経営管理研究科 2015. http://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002015-3105 (2019年4月1日アクセス可能).
- 11) 川崎市宮前区. 「宮前区民のくらしを豊かにするためのアンケート」報告書. 2018.
- 12) 宮前区役所. 第5期宮前区地域福祉計画本篇 第1章2(2)宮前区の地域福祉を取り巻く現状. <http://>

- www.city.kawasaki.jp / miyamae / cmsfiles / contents / 0000096 / 96933 / keikakuhomen.pdf (2019年8月1日アクセス可能).
- 13) 総務省. 都市部のコミュニティに関するアンケート調査報告書. 2013. http://www.soumu.go.jp/main_content/000224816.pdf(2019年4月1日アクセス可能).
- 14) 総務省消防庁国民保護・防災部防災課. 災害対応能力の維持向上のための地域コミュニティのあり方に関する検討会報告書. 2009. http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h21/2105/210508-1houdou/02_houkokusyo.pdf (2018年5月1日アクセス可能).
- 15) 久富沙織, 水野芳子, 仁村優希, 他. 大都市の小地域における高齢者の見守り実施に対する高齢者と壮年者の意識. 日本公衆衛生看護学会誌 2016; 5: 230-238.
- 16) 内閣府大臣官房政府広報室. 世論調査報告書 個人情報保護に関する世論調査. 2003. <https://survey.gov-online.go.jp/h15/h15kojinjouho/index.html> (2019年4月1日アクセス可能).
- 17) 川脇康生. 地域のソーシャル・キャピタルは災害時の共助を促進するか—東日本大震災被災地調査に基づく実証分析—. ノンプロフィット・レビュー 2014; 14: 1-13.
- 18) 保田時男. 日本人の意識と行動—日本版総合的社会調査JGSSによる分析, 低下する回収率と回収不能の要因. 東京: 東京大学出版会. 2008; 447-458.
-

Examining attitudes toward mutual support in daily life and their associated factors within a community-based integrated care system: Findings of the “Survey to Enrich the Lives of Miyamae Ward Residents”

Takako MOTOHASHI^{1*}, Takao ODAIRA^{2*}, Yuko NAKATSUJI^{3*}, Kazuko MATSUURA^{4*},
Mari MASHIKO^{5*} and Ayako TAKATA^{1*}

Key words : community-based integrated care system, city dwellers, relationships with neighbors, acceptance of support, provide support, mutual support

Objectives This study aimed to examine current relationships with neighbors among city dwellers and determine the factors associated with providing and accepting support in daily life.

Methods The “Survey to Enrich the Lives of Miyamae Ward Residents” was conducted with 1,000 people aged ≥ 30 years residing in Miyamae Ward, Kawasaki City. The survey items included baseline characteristics (e.g., sex, age, and residential status), relationships with neighbors, inclination to share personal information, and inclination to provide/accept support for the instrumental activities of daily living (IADL). To identify the factors associated with providing and accepting support for IADL, logistic regression analyses were performed with the following independent variables: baseline characteristics, neighborly relationships, inclination to share personal information, and inclination to provide support for the IADL.

Results We analyzed 407 respondents with complete responses. Among the different levels of neighborly relationships, 11.8% of the respondents were “cooperative with neighbors in daily life,” 33.3% would “only stand and talk,” 46.0% would “only exchange greetings,” and 9.0% had “no relationships with neighbors.” Among those willing to provide support, the highest proportions of responses were for “Calling on/watching over others” (60.1%) and “Helping to throw out garbage” (51.7%). In contrast, less than 30% of respondents were willing to seek support from neighbors and volunteers for these two activities. The factors significantly associated with a willingness to provide support were women and relationships with neighbors at the “stand and talk” level or higher. A disinclination to share personal information was inhibitory to providing support. The factors significantly associated with a willingness to accept support were women and the inclination to provide support according to IADL. Home ownership was inhibitory to accepting support.

Conclusion Fixed residential status and longer residence durations did not necessarily contribute to closer relationships with neighbors in urban areas. Although the respondents generally only exchanged greetings with neighbors, closer relationships are needed to facilitate a willingness to provide support to others. While many respondents were willing to provide simple assistance in daily life, rather fewer would seek help for the same activities. However, the acceptance of support was associated with the inclination to provide support, indicating a correlation between these two attitudes. In order to further encourage mutual support in daily life in urban areas, it is necessary to not only improve the level of relationships with neighbors, but also to implement initiatives that increase opportunities for people to gain experience providing support.

* Department of Preventive Medicine, St. Marianna University School of Medicine

^{2*} Department of Psychology and Welfare, DEN-EN CHOFU University

^{3*} St. Marianna University School of Medicine

^{4*} Miyamae Ward Office Community Care and Support Center

^{5*} Miyamae Ward Office Health and Welfare Center